

承認番号 14-088

動物実験申請書

申請日 2015 年 2 月 13 日

機関の長 (ツムラ研究所長) 加瀬 義夫 様

タイトル	TRPV1 KO マウス、TRPA1 KO マウスの腸管運動関連タンパクの発現解析			
試験計画書番号	14-遺伝子-0009 (参考となる関連の動物実験、承認番号: BS 申請中)			
動物実験責任者	氏名: 山本 雅浩	部署名: 遺伝子 G	内線: 47073	
動物実験実施者	山本 雅浩			西山 光恵

記入方法: 該当項目をすべて■にする。

動物実験の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 研究 → 実験モデル作製研究 (□はい ■いいえ) <input type="checkbox"/> その他 例: 教育・訓練 ()										
動物実験を必要とする理由 (Replacement)	<input checked="" type="checkbox"/> 検討したが動物実験に代わる手段はなかった <input type="checkbox"/> 代替手段はあったが、実験目的を達成できる方法ではなかった。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)										
実験計画の課題・補足と苦痛を与える処置	<p>実験計画の課題・補足 (試験計画書との重複記載は不要)</p> <p>苦痛を与える処置 (各処置毎に苦痛のカテゴリを記載下さい)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 拘束 <input type="checkbox"/> 摂水・摂餌制限 <input type="checkbox"/> 外科的処置 <input type="checkbox"/> 薬物投与・塗布 <input type="checkbox"/> その他</p> <p>チェックした項目の詳細 (各処置毎にカテゴリ判断の理由を記載してください)</p> <p>拘束: 安楽死時の保定のみの為、カテゴリ B と判断する。サンプリングは安楽死後に行う。</p> <p>* 薬物投与・塗布: 被験薬、麻酔薬、モデル作成時の薬物など列を追加して全て記載ください</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬物名</th> <th>投与日</th> <th>投与回数(回/日)</th> <th>投与経路</th> <th>投与量 (例: mg/mL/kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬物名	投与日	投与回数(回/日)	投与経路	投与量 (例: mg/mL/kg)					
薬物名	投与日	投与回数(回/日)	投与経路	投与量 (例: mg/mL/kg)							

実験期間	動物搬入予定日: 2015 年 2 月 27 日から複数回、履行結果報告予定日: 2015 年 10 月 31 日				
動物情報	動物種(系統/週令/雌雄)	1 群の匹数	群数	実験回数	備考
	B6.129 × 1-Trpv1 ホモ	4-18	1	2-6	時系列を取る。最小 2 時点最大 6 時点。
	B6.129 × 1-Trpa1 ホモ	4-18	1	2-6	時系列を取る。最小 2 時点最大 6 時点。
	C57BL/6J	4-18	1	2-6	時系列を取る。最小 2 時点最大 6 時点。
使用動物数の算定根拠(Reduction): <input checked="" type="checkbox"/> 統計処理上妥当な数と判断された <input type="checkbox"/> 文献を参考にした <input type="checkbox"/> その他 上記の各種マウスのいずれの場合も、最長 36 週齢、最大使用匹数 24 匹に固定する。					

動物の苦痛 苦痛軽減・排除の方法 (Refinement)	<input type="checkbox"/> 1.該当せず(理由:) <input type="checkbox"/> 2.短時間の保定・拘束および注射など軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない <input type="checkbox"/> 3.麻酔薬・鎮痛薬等を使用する <input type="checkbox"/> 4.その他(具体的に記入:) <input type="checkbox"/> 5.目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない 人道的エンドポイント(5の場合は、必ず設定を考慮してください) <input type="checkbox"/> 設定する(自発運動停止、呼吸・脈拍異常、貧血、消瘦、体温低下、その他) その他の場合のエンドポイント: <input checked="" type="checkbox"/> 設定しない(理由:実験期間中の状態悪化は考えにくい。保定後速やかに安楽死させるため)	
外科手術実施時: 術後管理	<input checked="" type="checkbox"/> 該当せず <input type="checkbox"/> 実施する(内容:) <input type="checkbox"/> 実施しない(理由:)	
安楽死の方法	<input type="checkbox"/> 該当せず <input checked="" type="checkbox"/> 麻酔薬等を使用した麻酔死 (薬剤名: イソフルラン)*動物(余剰を含む)の安楽死法 <input type="checkbox"/> 麻酔薬等を使用した後の脱血死 (薬剤名:) <input type="checkbox"/> 断頭 <input type="checkbox"/> 頸椎脱臼 <input type="checkbox"/> その他	

特殊実験区分 (関連部会の承認)	<input type="checkbox"/> 該当せず <input type="checkbox"/> 感染実験(安全度分類: <input type="checkbox"/> BSL1 <input type="checkbox"/> BSL2) <input checked="" type="checkbox"/> 遺伝子組換え動物使用実験(区分: <input checked="" type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A) <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 承認済 (承認番号:)
---------------------	---	--

事務局 記入欄	カテゴリ分類: <input checked="" type="checkbox"/> B・ <input type="checkbox"/> C・ <input type="checkbox"/> D(げっ歯類)・ <input type="checkbox"/> D(げっ歯類以外)・ <input type="checkbox"/> E 安楽死時の保定のため、カテゴリBと判断する。(山口)	審査方法: <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 回覧 <input type="checkbox"/> 審査会開催 2015 年 2 月 17 日
審査結果	<input checked="" type="checkbox"/> 実験を承認しても良いと判断する <input type="checkbox"/> 実験を承認すべきでないと判断する <input type="checkbox"/> 条件付で実験を承認しても良いと判断する 条件: 2015 年 2 月 17 日 動物実験審査会・会長 [印]	
承認者欄	本動物実験申請書を承認・却下する。但し下記指示に従うこと。 2015 年 2 月 17 日 機関の長(ツムラ研究所長) 加瀬 義夫 [印]	

<変更内容、その他特記事項を記載下さい> 日付記載。必要に応じて機関の長の承認(押印)取得。